

令和２年度事業活動の総括

1. 基本方針

町民一人ひとりが、いつまでも住み慣れた地域で安心した暮らしを続けられるよう福祉サービスの提供を行うと共に、地域のさまざまな関係機関等と連携を深めながら、暮らしの総合支援に取り組むことを基本方針とした。

スローガン 「池田って面白い みんなが主役 池田劇場」

魅力いっぱいの池田町で、住民一人ひとりが出番や役割を持ち、池田（地域）を舞台にワクワクしながら自分たちの暮らしを創っていくことを目指します。

2. 重点目標

地域に残る「つながり」や「支え合い」など池田町の良さを再発見し、池田町らしい地域福祉の姿を次世代へと繋げて行けるよう地域住民、関係機関等の連携を深めながら福祉のまちづくりを目指す。また、高齢者に限らず、生活のしづらさ等を抱える人々を地域全体で見守り、地域住民が主体となって支えられる体制づくりを目指していくため、次の活動目標を掲げ、地域福祉の推進に努めた。

1) 世代を超えた新たなつながりづくり（新たな出会い・つどい・伝承の場）

世代の枠をこえ“池田らしさ”を活かしながら新たなつながりづくりを目指し、小学校と連携した“ミライレンジャー（子ども福祉委員）”活動を積極的に実施した。その中で、子ども達自身で地域の課題を見つけ、解決していく手法を模索し、地域住民としての役割を学ぶ機会となった。

2) 池田町の魅力を分かち合い、町民の自信と誇りを育む

町の魅力や良さを再発見し、“地域の宝”として町民全体で共有できることを目指し“先人たちの知恵”を知る機会づくりとして『雪国暮らし講座』を実施し、地域住民が講師として、自身の得意なことを、発揮できる場づくりを実施した。

3) 誰もが暮らしやすい福祉のまちづくり（地域ぐるみで取り組む困りごとの発見・共有・解決）

暮らしの中で直面する様々な困りごとや潜在している課題に気づき、地域住民で共有し、“おたがい様”で解決できる仕組みづくりを住民と一緒に考えていくことを目指し、地域や住民への伴走型地域福祉の推進を実施した。

また、コロナ禍であっても、安心できる介護サービスの提供や職員等の研修機会の確保を目指し、タブレット端末等のＩＣＴの導入、環境整備にも取り組んだ。

令和2年度

事業報告

年 月 日	事業概要	場 所	担当部署・参加者等
4月1日	令和2年度 辞令交付式	ほっとプラザ	会長、副会長 他
	感染症対策会議	ほっとプラザ	会長、副会長、常務 他
4月6日	主任会議	ほっとプラザ	会長、副会長、常務 他
4月7日	評議員選任・解任委員会	ほっとプラザ	廣田(事務局)
4月23日	市町社協会長会	書面審議	会長
5月1日	社協広報誌『ねまーる新聞(13号)発行		
5月13日	幸寿苑GH運営会議	書面審議	廣田(事務局)
5月29日	平成30年度会計監査	ほっとプラザ	会長、副会長 他
6月3日	理事会(令和元年度決算)	書面評決	会長、副会長、常務 他
6月8日	主任会議	ほっとプラザ	会長、副会長、常務 他
6月15日～	ふれあいサロン(立ち寄り処)再開	ほっとプラザ	週3回(月・火・木)
6月17日	定時評議員会(令和元年度決算)	書面評決	会長、副会長、常務 他
6月21日	県共同募金会理事会	県共募	会長
7月15日	社協広報誌『ねまーる新聞(14号)発行		
7月17日	ひきこもり支援会議	町内	廣田(事務局)
7月21日	幸寿苑GH運営会議	幸寿苑	廣田(事務局)
7月28日	共同募金担当者会議	県共募	宮下(事務局)
7月31日	デイサービス送迎車入替入札	ほっとプラザ	会長、会長、事務局
8月3日	主任会議	ほっとプラザ	会長、副会長、常務 他
8月4日	地域福祉・ボランティアセンター担当者会議	県社協	宮下、村上(事務局)
8月5日	町戦没者追悼式	開発センター	会長、事務局
8月17日～27日	寝具洗濯サービス(79件253枚)	上地区	
8月22日	雪国暮らし虎の巻講座(草刈り)	足羽川河川敷	事務局
8月26日	ひきこもり支援会議	町内	廣田(事務局)
8月27日	国民健康保険運営会議	ほっとプラザ	会長
8月31日～9月10日	寝具洗濯サービス(65件226枚)	下地区	
9月8日	池田小学校2年生まち探検受入れ	ほっとプラザ	事務局
9月14日	三役会	ほっとプラザ	会長、副会長、常務 他
9月17日	脳べる会議	ほっとプラザ	村上(事務局)
9月24日	ホームヘルプサービス事業者協議会 理事会	県社協	池田(訪問介護)
9月25日	ひきこもり支援会議	町内	廣田(事務局)
9月28日	主任会議	ほっとプラザ	会長、副会長、常務 他
9月29日	幸寿苑GH運営会議	幸寿苑	廣田(事務局)
9月30日	市町社会福祉協議会事務局長会議	県社協	廣田(事務局)
10月1日	社協広報誌『ねまーる新聞(15号)発行		
10月5日	主任会議	ほっとプラザ	会長、副会長、常務 他
10月6日	脳べる会議	ほっとプラザ	村上(事務局)
10月9日	お福分けネットワーク会議	ほっとプラザ	事務局、居宅、訪問、通所
10月15日	法人後見情報交換会(福井市社協主催)	県社協	廣田(事務局)
10月23日	嶺北市町災害ボランティアセンター研修会	福井市総合ボランティアセンター	宮下(事務局)

年 月 日	事 業 概 要	場 所	出席者
10月26日	雪国暮らし虎の巻講座(ぬか漬け)	農業公社	事務局
10月26日	ひきこもり支援会議	町内	廣田(事務局)
11月2日	野中式事例検討会(県職員協主催)	県社協	事務局、居宅、通所
11月6日	デイサービス米寿のお祝い	デイサービスセンター	会長、副会長
11月13日	ほっとプラザ合同避難訓練	ほっとプラザ	全職員
11月17日	幸寿苑GH運営会議	幸寿苑	廣田(事務局)
11月17日	市町社協トップセミナー	越前市	会長
11月18日	中外製薬 福祉車両(ハイエース)贈呈式	ほっとプラザ	会長、副会長 他
11月20日	県社協意向調査(来所)	ほっとプラザ	会長、事務局
11月30日	介護報酬請求に関する事業者説明会	福井市	訪問、通所
12月2日	法人後見情報交換会(福井市社協主催)	県社協	廣田(事務局)
12月3日	県共同募金会理事会	県共募	会長
12月7日	主任会議	ほっとプラザ	会長、副会長、常務 他
12月24日	国民健康保険運営会議	ほっとプラザ	会長
令和3年			
1月25日	ひきこもり支援会議	町内	廣田(事務局)
1月25日	地域公共交通協議会	開発センター	廣田(事務局)
1月26日	幸寿苑GH運営会議	書面審議	廣田(事務局)
2月1日	社協広報誌『ねまーる新聞(16号)発行		
2月5日	子ども福祉委員(ミライレンジャー)任命式	池田小学校	会長、事務局
2月8日	主任会議	ほっとプラザ	会長、副会長、常務 他
2月12日	ワイズマンシステム・タブレット導入	ほっとプラザ	居宅、訪問、通所
2月18日	市町社会福祉協議会事務局長会議	オンライン会議	廣田(事務局)
	国民健康保険運営会議	ほっとプラザ	会長
2月24日	在宅介護者のつどい	冠荘	会長、事務局、居宅
2月26日	市町社協ボランティア担当者会議	県社協	事務局
	介護保険運営会議	ほっとプラザ	会長
3月4日	福祉教育推進事業成果報告会	県社協	事務局
3月12日	県共同募金会理事会	県共募	会長
3月18日	ワイズマンシステム・タブレット導入講習会	ほっとプラザ	居宅、訪問、通所
3月22日	理事会(令和3年度予算)	ほっとプラザ	会長、副会長、常務 他
3月27日	介護報酬改定に関する事業者説明会	サンドーム福井	居宅
3月25日	全職員研修会(感染症研修)	ほっとプラザ	全職員
3月29日	評議員会(令和3年度予算)	ほっとプラザ	会長、副会長、常務 他
通年にて実施	* 子ども福祉委員活動…池田小学校(5年生)を対象に6月～2月毎週1回実施		
	* 毎月第2木曜日…心配ごと相談日(6月、9月、12月、3月 年4回:無料法律相談日)		
	* 毎月第3木曜日…結婚相談日		
	* 毎週月曜日…月曜サロン(角間地区)開催		
	* 毎週火曜日…火曜サロン(中地区、下池田地区)開催		
	* 毎週木曜日…木曜サロン(水海、下地区)開催		
	* 毎週金曜日…ひよこリカフェ(今年度はコロナウィルス感染症の影響により中止)		
	* 給食サービス…年16回実施(うち、会食会1回)		
	* 民生委員・児童委員定例会出席…毎月1回		
	* 各福祉団体育成・指導		
	* 県共募、健楽会…理事・評議員に選任されており出席(辻本会長)		
	* 町介護保険会議…辻本会長		

I 地域福祉事業活動実績

- 1) ふれあいサロン事業
- 2) おうち d e サロン
- 3) ひよっこりカフェ事業
- 4) 給食サービス事業
- 5) 地域ぐるみ福祉教育事業
- 6) 地域共生社会推進事業
- 7) 県社協委託事業
 - ① 日常生活自立支援事業
 - ② 生活福祉資金貸付事業

令和2年度 地域福祉事業活動事業実績

1) ふれあいサロン事業(町委託事業:池田町介護予防・生きがい活動支援事業)

* 事業目的

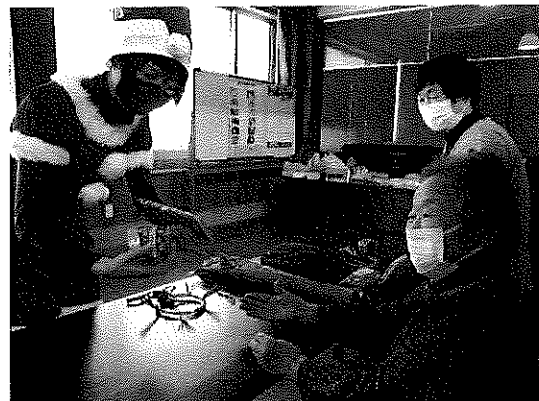
- ・生きがい活動を通じて仲間づくりの場
- ・心身機能の維持向上による介護予防の場
- ・地域の中での孤独感(孤立感)の解消を図る場

* 実施内容

対象地区	実施日	会場	運営協力
月曜サロン(角間郷地区)	毎週月曜日	ほっとプラザ	サロン担当1名、福祉推進員(当番制)
火曜サロン(中地区・下池田)	毎週火曜日	ほっとプラザ	サロン担当1名、福祉推進員(当番制)
木曜サロン(下地区・水海地区)	毎週木曜日	ほっとプラザ	サロン担当1名、福祉推進員(当番制)
谷口サロン(谷口区)	新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止	谷口集落センター	福祉推進員2名、職員1名
寺島サロン(寺島区)		寺島集落センター	福祉推進員1名、職員1名
山田サロン(山田区)	第2金曜日	山田集落センター	福祉推進員1名、地区女性部

* 月別実績

月	実施回数		参加者数		平均利用者数/月		内容 等
	日	前年比(日)	人	前年比(人)	人	前年比(人)	
4月	0	△ 15	0	△ 169	0.0	△ 11.3	新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止
5月	0	△ 17	0	△ 163	0.0	△ 9.6	
6月	11	△ 5	35	△ 132	3.2	△ 5.2	手工芸
7月	12	△ 6	63	△ 131	5.3	△ 5.5	手工芸
8月	12	△ 1	83	△ 44	6.9	△ 2.9	手工芸、レクリエーション
9月	11	△ 4	76	△ 76	6.9	△ 3.2	手工芸
10月	15	△ 1	106	△ 72	7.1	△ 4.0	手工芸
11月	13	△ 2	99	△ 68	7.6	△ 3.5	手工芸、レクリエーション
12月	12	△ 4	80	△ 109	6.7	△ 5.1	手工芸、レクリエーション
1月	11	△ 4	59	△ 107	5.4	△ 5.7	手工芸、レクリエーション
2月	10	△ 3	66	△ 70	6.6	△ 3.9	手工芸、レクリエーション
3月	15	15	103	103	6.9	6.9	手工芸、レクリエーション
年間数(計)	122	△ 47	770	△ 706	6.3	△ 4.4	
(元年度)	169		1808		10.7		



ソーシャルディスタンスに注意してのレクリエーション 例年開催していたクリスマス会はプレゼントのみに

2) おうちdeサロン(令和2年度新規事業)

* 事業目的

- ・ 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、国が緊急事態宣言を発令し。本会のサロン事業も中止となった。そのため、利用者の心身の様子を把握し、自宅にいても、社協とのつながりを維持できるよう、郵便による利用者との交流を新たに実施した。

対象者を広げ、加齢等によりサロンへの参加が遠のいていた利用者の方にも案内を送付したところ、毎月社協から届く郵便が楽しみで、生きがいに変わったとの多くの声が届いた。

* 実施内容

- ・ 毎月2～3回、脳トレクイズや、マスクの作り方、手工芸材料等を利用者へ送付。返信用のハガキを同封し、利用者の方にクイズの回答を社協まで送り返して頂く。
- ・ 社協に返送された回答ハガキは、クイズの答え合わせし、職員のコメントを添えて次回の郵送物と一緒に利用者の方に返送する形式をとり、相互交流を行った。

* 月別実績

月	実施回数	送付総数(人)	返送(回答)数		内容 等
			(人)	返送率(%)	
4月	2	126	52	41.3	布マスクの作り方(型紙)、脳トレクイズ
5月	3	189	150	79.4	脳トレクイズ
6月	3	186	138	74.2	脳トレクイズ
7月	2	120	92	76.7	脳トレクイズ
8月	2	120	50	41.7	しおり作成キット、脳トレクイズ
9月	2	120	94	78.3	脳トレクイズ
10月	2	121	86	71.1	脳トレクイズ
11月	2	114	91	79.8	脳トレクイズ
12月	2	106	87	82.1	脳トレクイズ
1月	2	106	80	75.5	脳トレクイズ
2月	2	105	85	81.0	脳トレクイズ
3月	2	106	87	82.1	脳トレクイズ、参加皆勤記念品送付
年間数(計)	26	1,519	1,092	71.9	

3) ひよっこりカフェ事業 (実績なし:新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止)

* 事業目的

- ・ 高齢者から子供まで世代を超えた新たな出会いやつながり作りの場(多世代の交流の機会づくり)
- ・ だれもが気軽に集え、自分らしい居場所(居心地の良い空間(場))を見つけられる機会づくりの場
- ・ 新たな介護事業(総合事業)による高齢者等の介護予防拠点づくり

* 実施内容

対象者	実施日	会 場	内 容
全町民	新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止	ほっとプラザ ロビー	セルフカフェ(200円)

4) 給食サービス事業(町委託事業:給食サービス)

* 事業目的

- ・対 象…一人暮らし又は二人暮らし高齢者(見守りが必要であると民生委員が判断し、申請された方)
- ・内 容…年間15回、ボランティアによる手作り弁当を対象者に届ける
- ・料 金…無 料(町委託料および赤い羽根共同募金助成金により実施)
- ・協力者…個人ボランティアグループ 2団体、JAあじさい会、日赤奉仕団、婦人福祉協議会
食生活改善推進員、民生委員協議会
- ・登録者…52名 (令和3年3月31日現在)

* 実施内容

- ・今年度は、感染防止対策としてボランティア団体等による手作り弁当を中止し、業者に依頼した弁当の配達のみ協力者へ依頼し、事業を実施をおこなった。
- ・また、配達の際も、玄関先での受け渡しや、マスクの着用等の感染防止対策を講じながら実施するなど、利用者および協力者の安全確保に努めた。

* 月別実績

月	実施回数		利用者数		平均利用者数/回		協力者数	備 考
	日	前年比(日)	人	前年比(人)	人	前年比(人)		
4月	0	-1	0	△ 49	0.0		コロナウィルス感染拡大防止の為中止	
5月	0	-2	0	△ 100	0.0			
6月	1	0	50	△ 1	50.0	△ 1.0	8	夕 食
7月	1	0	52	0	52.0	0.0	14	夕 食
8月								
9月	2	0	102	1	51.0	0.0	18	夕 食
10月	1	0	50	△ 2	50.0	△ 2.0	10	夕 食
11月	2	0	95	△ 5	47.5	△ 2.5	22	夕 食
12月	2	0	74	1	37.0	0.0	20	昼食1回、夕食1回
1月	1	0	35	△ 3	35.0	△ 3.0	9	昼 食
2月	1	-1	33	△ 45	33.0	△ 6.0	8	昼 食
3月	2	2	85	85	42.5	42.5	21	夕 食
年間数(計)	13	△ 2.0	576	△ 118	44.3	△ 2.0	130	
(令和元年度)	15		694		46.3			



町内の業者に依頼したお弁当



日赤奉仕団の皆さんによる配達

5) 地域ぐるみ福祉教育事業(子ども福祉委員『ミライレンジャー』活動)

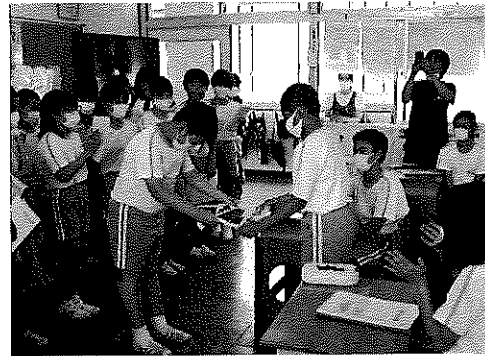
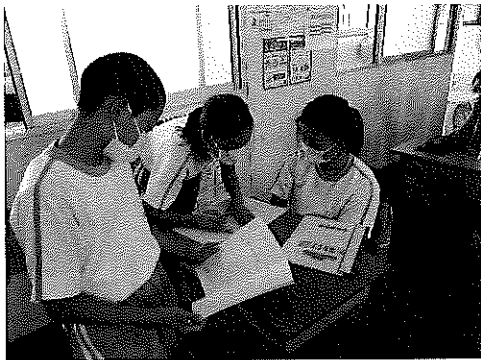
* 事業目的

- ・子ども達を中心とした地域全体への福祉教育の場および地域を担う人材の育成活動
- ・協働による体験を通じた地域ぐるみでの新たなつながり作りの場
- ・お互い様で支え合える地域づくりを図る場

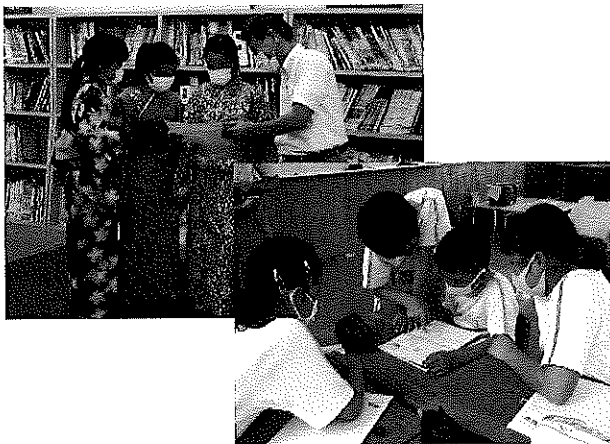
* 実施内容

- ・対 象・・・池田小学校 5年生(22名)
- ・内 容・・・地域での福祉活動を通じ、自分たちの地域を知ると共に人とのつながりの大切さを知る
- ・協力者・・・町内各種団体、個人 等(池田の未来のこし隊として参加)
- ・実施回数・・・23回(6月～2月の間、週1回小学校を訪問し実施)

《6月:福祉学習スタート・・・前年度活動した6年生から活動の心構えをインタビューし、活動のフラッグを継承》



《9月:敬老会特別番組制作(台本作り、司会)》



《11月:地域の課題をインタビュー》



《2月:地域の方と池田の未来について考えた任命式》

《1月:課題をヒントに園児を招いて遊びの広場を運営》



6)地域共生社会推進事業(池田の未来のこし隊「雪国暮らし虎の巻」活動)

* 事業目的

- ・世代を超え、協働による体験を通じた新たなつながり作りの場
- ・地域住民としての役割を担い、町民としての自信と誇りを育む機会づくり

* 実施内容

- ・対 象…全町民
- ・内 容… 地域に残る先人達からの暮らしの知恵を学ぶことを目的に、地域住民が講師となり、若い世代や他の地域の方との協働により新たなつながり作りを推進する。
また、地域住民として講師を担うことで、町民としての自信と誇りを育む機会とする。
- ・協力者…町内各種団体、個人 等(池田の未来のこし隊として参加)
- ・実施回数…2回 (8月:草刈り講習 10月:ぬか漬け講習)

① 草刈り講習会 … 講師: 長谷川 浩さん (金山) 参加者 6名



《草刈り機の種類や選び方について説明を受ける参加者》

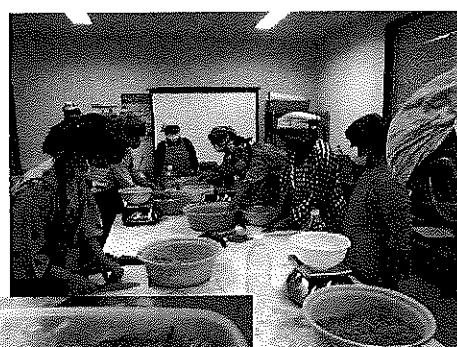


《実際に機材を使って草刈りのコツを指導》

② ぬか漬け講習会 … 講師: おこもじ屋職員 参加者 10名



《感染予防対策として2グループに分けて開催》



《我流ではなく、基本を知りたいと
ベテラン主婦の方の参加が多くみられた》

7) 県社協委託事業関係

①日常生活自立支援(福祉サービス利用援助)事業

* 実施内容

- ・福祉サービス等の利用に関する情報提供や相談、申し込み手続きや契約等の支援
- ・日常的な金銭(医療費、福祉サービス利用料、公共料金等の支払 等)の管理
- ・金融機関の貸金庫での重要書類等の預かり(証書、権利書、印鑑等)の保管

* 対象者

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者 (※本会では利用者全員が認知症高齢者)

* 実利用者数 1名 (R3.3.31現在)

* 月別実績

月	実利用人数		相談援助件数		新規契約数	契約終了数	契約終了の理由
	人	前年度	件	前年度	件	件	
4月	1	3	2	9			
5月	1	3	1	6			
6月	1	3	1	6			
7月	1	3	1	3			
8月	1	3	1	4			
9月	1	3	1	5			
10月	1	3	1	4			
11月	1	3	1	5			
12月	1	3	1	6			
1月	1	3	1	4			
2月	1	2	2	2			
3月	1	2	2	2			
年間数(延べ)	12	34	15	56	0	0	
月平均	1.0	2.8	1.3	4.7			
増減数	△ 22		△ 46		0	0	

②生活福祉資金貸付事業

* 実施内容

- ・生活の安定と経済的自立を図ることを目的とした資金の貸付および相談援助
- ・資金の返済に係る相談支援や関係機関との連絡調整

* 対象者

低所得世帯、障害者世帯、高齢者世帯

(資金の貸付にあわせて必要な支援を受けることにより独立自活できると認められる世帯)

* 実利用者数 1名(R2.3.31現在)

* 実績

新規貸付件数 0件

償還継続件数 1件

償還完了件数 0件

(件数)

	総合支援資金	福祉資金	教育支援資金	不動産担保型 生活資金	その他
借入相談					
貸付中相談					
受付審査					
償還業務					
世帯調査					
関係機関との連携					
事業説明等問い合わせ					
その他					
計	0	0	0	0	0

③新型コロナウイルス感染症に伴う特例貸付事業(令和2年度のみ)

* 実施内容

- ・新型コロナウイルス感染症に伴い、収入が大幅に減少した方を対象とした緊急の貸付を実施

* 実績

	緊急小口資金	総合支援資金 (初回貸付)	総合支援資金 (延長貸付)	総合支援資金 (再貸付)	その他
借入相談	10	5	2	2	
貸付中相談		3			
受付審査	1				
償還業務					
世帯調査					
関係機関との連携	7	3			
事業説明等問い合わせ					
その他					
計	18	11	2	2	0

Ⅱ 介護保険事業実績

- 1) 居宅介護支援事業
- 2) 訪問介護事業
- 3) デイサービス事業

Ⅱ 介護保険事業

1) 指定居宅介護支援事業所（居宅介護支援事業）

《基本方針》

介護保険の基本理念「利用者本位」「高齢者の自立支援」「利用者による選択（自己決定）」に基づき、ご利用者様の意志及び人格を尊重し、常にご利用者様の立場に立って、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、介護サービス事業所に対しては公正・中立を守り、総合的かつ効率的にサービスの提供を求めながらご利用者様の在宅生活を維持できるよう支援を行う。

《目 標 》

（1）信頼関係の構築

ご利用者様とそこのご家族様との信頼関係を得るためにコミュニケーションを図った。

（2）利用者の立場に立つ

常にご利用者様の立場に立ち、対応することに努めた。

（3）情報提供の実施

ご利用者様、ご家族様の必要とする介護保険制度やサービスの情報を適切に提供した。

（4）解決すべき問題の把握

ご利用者様やご家族様の抱える課題を正確に捉え、アセスメントを実施した。

（5）サービス実施状況の把握及び評価

毎月モニタリングを行い常に状況を把握し、状態にあったサービスを提供した。

（6）介護支援専門員の資質・専門性の向上

専門研修等へ参加し、自己研鑽と専門職としての資質の向上に努めると共に、ご利用者様及び地域で信頼される事業所を目指し事業を推進した。

《 事業実績 》

利用件数 76.3件／月（平均） 年間（延べ） 915件

（令和2年度目標：70件／月、年間延べ840件）

* 月別実績(予防:地域包括委託分含む)

月	山内担当		石丸担当		江端担当		廣田和担当	
	実績数(件)	元年度	実績数(件)	元年度	実績数(件)	元年度	実績数(件)	元年度
4月	29	24	32	32	13	9	6	7
5月	28	24	30	34	13	9	5	7
6月	28	24	31	32	15	9	5	7
7月	28	26	32	34	15	9	5	7
8月	29	25	31	37	15	10	6	8
9月	27	26	32	36	15	11	6	8
10月	26	25	29	36	16	11	5	8
11月	27	27	29	37	17	11	5	6
12月	25	27	26	34	16	11	5	6
1月	22	25	25	34	18	11	6	5
2月	22	24	26	33	18	11	5	6
3月	23	28	27	32	17	14	4	6
年間数(計)	314	305	350	411	188	126	63	81
月平均	26.2	25.4	29.2	34.3	15.7	10.5	5.3	6.8

総 計	915件	月平均件数 76.3件
	(元年度 923件)	(元年度 76.9件)

* 研修会等参加状況

(外部研修)

日 時	内 容	出席者
10月9日	災害支援ケアマネジャー養成講座	山 内
11月2日	野中式事例検討会(困難事例への対応)	廣 田
11月20日	グループワークとファシリテーター	石 丸
令和3年		
2月22日	介護者支援	石 丸
2月24日	福祉施設における感染症BCPセミナー	廣 田
2月26日	認知症研修	江 端
3月27日	介護報酬改定に関する研修	山内、石丸

(内部研修)

日 時	内 容	出席者
2月26日	ワイズマンシステム導入に伴う研修会	山内、石丸、廣田
3月25日	新型コロナウイルス感染症研修会	山内、江端、廣田

2) 指定訪問介護事業所（訪問介護事業）

《基本方針》

ご利用者様が可能な限り住み慣れた地域や自宅において、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう生活全般にわたる援助を提供する。また、関係機関等との密接な連携を図りながら、ご利用者様の要介護状態の軽減や悪化の防止に努める。

《目 標 》

（1）他職種との連携を図りながらサービスを提供

ご利用者様の在宅生活の充実を図るため、多職種や関係機関等との連携を密に行いながらより良いサービスの提供を行うと共に、関係機関等との合同での事例検討を行った。

（2）職員の資質向上

複雑多岐にわたるご利用者様のニーズに的確に対応するため、積極的に各種研修会へ参加するなど職場内研修や自主学習を行い、専門性の高いサービスの提供を行うと共に、職員の資格取得に努めた。

《 事業実績 》

利用件数	訪問介護	23.4件／月（平均）
	総合事業	4.5件／月（平均）
	居宅介護事業（障害）	4.1件／月（平均）
年間利用者数	訪問介護	281人（延べ）
	総合事業	54人（延べ）
	居宅介護事業（障害）	49人（延べ）

※ 令和2年度目標：訪問介護	24件／月	年間（延べ）288件
総合事業	5件／月	年間（延べ）60件
居宅介護事業（障害）	4件／月	年間（延べ）48件

【利用者数:介護保険事業】

月	利用者数		派遣回数(延べ)		平均利用回数/月		備 考
	人	前年比(人)	回	前年比(回)	回	前年比(回)	
4月	32	7	439	93	13.7	△ 0.1	
5月	30	6	395	62	13.2	△ 0.7	
6月	32	1	383	12	12.0	△ 0.0	
7月	32	0	395	△ 2	12.3	△ 0.1	
8月	33	1	391	△ 17	11.8	△ 1.0	
9月	31	△ 2	391	33	12.6	1.8	
10月	30	△ 1	399	22	13.3	1.1	
11月	29	△ 4	404	△ 4	13.9	1.5	
12月	25	△ 9	334	△ 22	13.4	2.9	
1月	20	△ 12	287	6	14.4	5.6	
2月	21	△ 10	286	△ 33	13.6	3.3	
3月	20	△ 13	294	△ 101	14.7	2.7	
年間数(計)	335	△ 36	4398	49	13.1	1.4	
(元年度)	371		4349		11.7		

【介護度別利用者数】

(人)

月	実人数	事業対象者	要支援		要介護				
			要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
4月	32	3	1	0	12	7	4	3	2
5月	30	3	1	0	11	7	3	4	1
6月	32	3	1	0	12	9	3	2	2
7月	32	3	1	1	11	10	3	2	1
8月	33	3	1	1	10	9	4	3	2
9月	31	3	1	1	10	8	4	2	2
10月	30	3	2	1	10	8	3	1	2
11月	29	2	2	1	8	8	4	3	1
12月	25	1	2	1	8	8	2	2	1
1月	20	1	2	1	8	5	0	2	1
2月	21	1	2	1	8	6	1	1	1
3月	20	1	2	1	9	4	1	1	1
合計	335	27	18	9	117	89	32	26	17
割合(%)	100.0	8.1	5.4	2.7	34.9	26.6	9.6	7.8	5.1
(元年度割合)	100	9.2	11.1	0.5	41.5	24.8	9.4	2.2	1.3

【居宅介護事業利用者数(障害)】

月	利用者数		派遣回数(延べ)		平均利用回数/月		備 考
	人	前年比(人)	回	前年比(回)	回	前年度(回)	
4月	4	0	70	△ 4	17.5	△ 1.0	
5月	4	1	70	3	17.5	△ 4.8	
6月	4	0	72	5	18.0	1.2	
7月	4	0	71	△ 1	17.8	△ 0.3	
8月	4	0	67	△ 3	16.8	△ 0.8	
9月	4	0	64	△ 3	16.0	△ 0.8	
10月	4	0	66	△ 4	16.5	△ 1.0	
11月	4	0	65	△ 5	16.3	△ 1.3	
12月	5	1	67	△ 2	13.4	△ 3.9	
1月	4	0	60	△ 1	15.0	△ 0.3	
2月	4	0	59	△ 5	14.8	△ 1.3	
3月	4	0	68	△ 3	17.0	△ 0.8	
年間数(計)	49	2	799	△ 23	16.3	△ 1.2	
(元年度)	47		822		17.5		

【研修等開催・参加状況】

(外部研修)

日 時	内 容	参加者数	備考
8月11日	精神疾患を持つ人とその家族の理解と支援	1名	
8月28日	根拠に基づいた排せつ介助	1名	
9月25日			
11月2日	地域共生社会とケアマネジメント(野中式事例検討)	1名	他2名(事務局)
令和3年			
2月26日	感染症発生時のBCP策定	1名	オンライン研修
3月2日	福祉施設におけるBCPセミナー	1名	オンライン研修

(内部研修)

日 時	内 容	参加者数	備考
6月29日	事例検討会	8名	
11月16日	腰痛防止の為のセルフコンディショニング体操	8名	
12月15日	訪問看護師によるバイタル測定の基礎講習	8名	
1月12日～1月30日	事例検討会	8名	書面による研修
2月26日	ICT(ワイズマンシステム)導入に伴う研修	9名	
3月18日	ICT(ワイズマンシステム)導入に伴う研修	8名	
3月25日	新型コロナウイルス感染症に備えるために	8名	全職員研修会

3) ほっとプラザデイサービスセンター（通所介護事業）

《基本方針》

ご利用者様一人ひとりの意思や人格を尊重するとともに、ご本人の有する力や可能性を発揮しながら、日常生活を安心して過ごしていただけるよう保健、医療、福祉のサービスが連携を図り身体機能の維持向上や不安の解消に努める。また、ご利用者様を支えるご家族の身体的・精神的負担の軽減を図りながら安心して過ごせる在宅生活を支援していく。

《目 標 》

（1）ご利用者様に選んでいただける事業所へ

ご利用者様のニーズを的確に把握し、さらに満足して過ごして頂ける環境づくりに努めた。また、ご利用者様やご家族様等の個々のニーズに応じたサービスの提供に努めた。

（2）健康面および栄養面でのサービスの質の向上

ご利用者様の体調の変化をいち早く察知できるよう看護師と連携し、サービスの提供を実施するとともに、栄養士によるバランスの良い食事の提供や口腔ケアの充実を図り、ご利用者様一人ひとりに応じた『食のQOL（食べることに関する質）』の向上に努めた。

（3）安定したサービスの提供

多用な自然状況（冬季の降雪等）に対し、柔軟な対応を図り、年間を通じてご利用者様が安心して利用できるようサービスの提供を行った。また、インフルエンザやコロナウィルス等の感染症予防対策の充実を図るとともに、消毒等の徹底やマスクの着用、従事する職員の健康管理を実施し、安定してサービスを提供できる環境整備を行った。

（4）職員のスキルアップ

職員の介護技術向上に向けて、研修会等に積極的に参加するとともに、法人内の他事業所と合同で定期的な勉強会や情報交換会を実施し、より専門性の高いサービスの提供に努めた。

《 事業実績 》

利用者数 24.8人／日（平均） 年間（延べ） 6,330人

（令和2年度目標：利用人数 32人／日（平均）、年間（延べ）8,084人）

【利用者数】

月	営業日数		延べ利用者数		平均利用者数/日		朝食サービス提供		
	日	前年比(日)	人	前年比(人)	人	前年比(人)	食	前年比(食)	平均/日(食)
4月	22	0	608	△ 34	27.6	△ 1.6	60	△ 28	2.7
5月	21	△ 2	584	△ 58	27.8	△ 0.1	49	△ 35	2.3
6月	22	2	593	4	26.9	△ 2.6	38	△ 41	1.7
7月	23	0	629	△ 43	27.3	△ 1.9	69	△ 10	3.0
8月	21	△ 1	539	△ 107	25.7	△ 3.7	60	0	2.9
9月	22	1	542	△ 98	24.6	△ 5.9	58	△ 17	2.6
10月	22	△ 1	528	△ 187	24.0	△ 7.1	52	△ 10	2.4
11月	21	0	494	△ 128	23.5	△ 6.1	50	△ 8	2.4
12月	20	0	439	△ 103	21.9	△ 5.2	35	△ 11	1.8
1月	18	△ 2	360	△ 182	20.0	△ 7.1	17	△ 27	0.9
2月	20	0	462	△ 72	23.1	△ 3.6	27	△ 22	1.4
3月	23	1	552	△ 71	24.0	△ 4.3	40	△ 21	1.7
年間数(計)	255	△ 2	6330	△ 1079	24.8	△ 4.0	555	△ 230	2.1
(元年度)	257		7409		28.8		785		3.0

* 休業日・・・年末年始(12/29～1/3)、土・日曜日

【介護度別利用者数】

(人)

月	実人数	総合事業	要支援		要介護				
			要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
4月	71	3	5	4	22	14	16	6	1
5月	70	4	5	4	21	15	14	5	2
6月	72	4	5	4	22	16	14	6	1
7月	73	5	6	4	21	17	13	5	2
8月	72	5	6	4	21	16	13	4	3
9月	70	6	6	3	21	15	12	4	3
10月	72	6	5	3	21	19	12	3	3
11月	66	5	4	2	20	20	8	5	2
12月	61	5	4	2	18	20	7	3	2
1月	58	5	5	3	18	17	5	3	2
2月	65	6	5	4	23	17	6	2	2
3月	66	6	5	6	25	15	5	3	1
合計	816	60	61	43	253	201	125	49	24
割合(%)	100.0	7.4	7.5	5.3	31.0	24.6	15.3	6.0	2.9
(元年度割合)	100	7.4	6.1	6.8	30.1	24.6	18.9	5.3	0.7

【主な行事】

	活動内容	備考(ボランティア協力団体等)
4月		感染症対策としてボランティアの受入れせず
5月		
6月	ミニ縁日・・・15、23日	
7月	ミニ縁日・・・1、9、17日	
8月		
9月	ミニ運動会・・・16、18、22、24、28日	
10月	ミニ縁日・・・16、19、21、27、29日	
11月	長寿(米寿)のお祝い会・・・6日 避難訓練・・・13日	
12月	クリスマス会・・・1、3、9、11、14日	
1月		
2月	豆まき・・・1、2、3、4、5日	
3月		

* ご利用者様お誕生会・・・毎月実施

【研修等開催・参加状況】

(外部研修)

日 時	内 容	参加者数	備考
10月29日	認知症の理解と尊厳あるケア	1名	
11月13日	排泄ケアと関連用具の選定	1名	
11月30日	介護報酬請求に係る事業所向け説明会	1名	
12月3日	フレイル予防の為の多職種研修について	1名	
12月17日	摂食嚥下障害者のケアと食事介助	1名	
	口腔ケアと介護予防	2名	
令和3年			
2月26日	感染症発生時のBCP策定	1名	オンライン研修
3月2日	福祉施設におけるBCPセミナー	1名	オンライン研修
3月2日	認知症の方とのコミュニケーション	1名	
3月22日	認知症高齢者の作業療法	1名	
3月25日	認知症者に対するリハビリテーション	1名	
3月29日	認知症の方のBPSDの理解と心理的支援	1名	
3月31日	認知症高齢者の転倒予防	1名	

(内部研修)

日 時	内 容	参加者数	備考
6月26日	ケースカンファレンス	16名	
7月17日	ボランティアの受入れについて、ケースカンファレンス	11名	
8月21日	ミニ縁日会の反省、ミニ運動会打合せ	11名	
9月10日	安全な移乗移動動作について	11名	講師:理学療法士
10月9日	ミニ縁日会の打合せ・米寿の祝い打合せ	14名	
11月13日	避難訓練	12名	デイ・ヘルプ合同研修
11月20日	米寿の祝い反省、クリスマス会打合せ	11名	
12月11日	コロナウイルス予防対策について	11名	
2月26日	ICT(ワイズマンシステム)導入に伴う研修	11名	
3月25日	新型コロナウイルス感染症に備えるために	11名	全職員研修会